## 18a-C6-3 チェビシェフ条件を用いた4次直列結合異径リング 波長選択スイッチの損失を考慮した設計

Design of Quadruple Series-Coupled Quantum Well Microring Wavelength-Selective Switch Considering Chebyshev Condition and Losses

横国大院工 〇早坂 伸之, 池原 広樹, 荒川 太郎, 國分 泰雄,

Yokohama National Univ., <sup>O</sup>Nobuyuki Hayasaka, Ikehara Hiroki, Taro Arakawa, and Yasuo Kokubun E-mail: {hayasaka-nobuyuki-bs, arakawa }@ynu,ac,jp

【はじめに】波長選択スイッチ(WSS)の高速化の実現のために、これまで我々は、量子井戸の電界誘起屈 折率変化を利用した量子井戸高次直列結合マイクロ リング共振器を用いたヒットレス WSS の提案および 動作実証を行ってきた[1,2]. さらに、Vernier 効果を用 いた波長シフト量、共振波長間隔(FSR)の拡大を検 討してきた.しかし、ドロップポートにおける消光比 が不十分で、設計にも導波損失、結合損失が考慮され ていないという問題があった.

そこで、本研究では Vernier 効果を導入した 4 次直 列結合リング共振器の消光比を増加させるために、チ ェビシェフ特性を持つ(等リプルのスペクトル) WSS の設計を導波損失,結合損失を考慮して行ったので報 告する.

【素子設計】設計を行った4次直列結合異径リング共振器の模式図を Fig.1 に示す.  $L_1$ ,  $L_2$ はリング共振器の周回長,  $K_b$ ,  $K_{r1}$ ,  $K_{r2}$ は導波路間の結合率を表す. 各導波路は、コア層が多重五層非対称結合量子井戸 (FACQW) [3]で構成されたハイメサ導波路を想定し た[2]. コア層厚は約 300 nm、導波路幅は 1.45  $\mu$ m とし た. 4 次直列結合リング共振器のため、ヒットレスス イッチング動作が可能となる[2]

リング導波路における導波損失(2.1 dB/mm),結合 損失(0.394dB/coupler)も考慮したチェビシェフ条件を 満たすフィルタ特性の結合効率 $K_{rl}$ ,  $K_{r2}$ の関係を Fig.2 に示す.またその時の結合効率と消光比の関係を Fig.3 に示す.リップル 0.7 dB を許容したチェビシェフ条件 を満たす値として,  $K_b$ ,  $K_{r1}$ ,  $K_{r2}$ はそれぞれ 0.300, 0.0655, 0.00575 と設定した.この場合のドロップポートスペ クトルを Fig. 4 に示す.比較として,先行研究[2]であ る平坦化条件( $K_b$ =0.378,  $K_{r1}$ =0.0146,  $K_{r2}$ =0.00603)を満 たす 4 次直列結合異径リング共振器のスペクトルも示 す.

【動作特性】設計した WSS の動作特性(計算値)を Fig. 4 に示す.電圧を印加した際の屈折率変化量およ び導波損失は,五層非対称結合量子井戸コア層の実測 値[2]を用いた. Vernier 効果により,波長シフト量が 2.23 nm, FSR が 4.15 nm となった.また,消光比も先 行研究[2]では 27.4dB であったが,本研究ではリプル を 0.7dB 許容する代わりに 35.7dB に改善できる.

## 参考文献

- [1] H. Kamiya et al., OFC/NFOEC 2013, OW1C.5 (2013).
- [2] H. Ikehara et al., Opt. Express, 21, 6377 (2013).
- [3] T. Arakawa et. al., Jpn. J. Appl. Phys., 50, 032204 (2011).



Fig.1. Schematic top view of designed quadruple seriescoupled microring WSS.  $L_1$  (=273 $\mu$ m) and  $L_2$  (=408 $\mu$ m) are round-trip lengths of Rings 1 and 2, and Rings 3 and 4, respectively.



Fig.2. Calculated relation between coupling efficiencies  $K_{r1}$  and  $K_{r2}$  for Chebyshev response.







Fig.4. Theoretical spectral responses at drop port of designed WSS. For comparison, spectral response calculated using Butterworth condition is also shown.